

令和5年度 教科別研修講座（C721 高等学校情報科）手引き
「プログラミングと疑似言語問題を Python で解く」

- 1 目 標
 - ・ Python でプログラミングを指導できるようになる。
 - ・ 共通テスト疑似言語問題の解き方を理解し、指導できるようになる。
- 2 主 催 教育総合研究所
- 3 期日および会場 第1回：令和5年5月12日（金）9:30～16:00
第2回： 6月29日（木）9:30～16:00
（同じ内容の研修を2回実施します。）
教育総合研究所 ICT 研修室
- 4 受講対象・定員 高等学校情報科「情報Ⅰ」担当者・プログラミングの経験者 各15名
なお、この研修は、選択研修および中堅教諭等資質向上研修として位置付けられています。
- 5 日 程
 - 9:00～ 9:25 受付
 - 9:30～ 9:35 開講式
 - 9:35～10:50 Python プログラミング入門（講義・演習）
 - 10:50～11:00 ー休憩ー
 - 11:00～12:00 疑似言語問題に出題される Python の特徴的なプログラミング技法（講義・演習）
 - 12:00～13:00 ー昼食休憩ー
 - 13:00～14:50 演習① 疑似言語問題を Python でプログラミング（演習）
 - 14:50～15:00 ー休憩ー
 - 15:00～15:50 演習② 授業での Python を用いたプログラミング指導法（協議・演習）
 - 15:50～16:00 研修のまとめ（振り返り）
- 6 講師紹介
柄田 正行（つかだ まさゆき）
教育総合研究所 教職研修センター講師
- 7 受講者へのお知らせ
 - （1）本講座は、対面集合型による教科別研修として実施します。当日は、本研究所の Chromebook を使用します。資料も当日配付します。（ダウンロードする資料はありません。）
 - （2）持参するもの
 - ・ 「情報Ⅰ」の教科書
 - （3）事前教材として文部科学省 HP→高等学校情報科に関する特設ページ→授業・研修用コンテンツ→基本的なプログラミング(1)-1～(4)-1 をご覧ください。
<https://sites.google.com/a.ipsj.or.jp/moc/list/C3-1>
 - （4）車での来所の場合、研究所周辺は小学校の通学路となつておりますので、速度 30km/h、一旦停止を遵守してください。また、当日の誘導表示や係員の指示に従い、駐車場は決められた場所をお願いします。

- (5) 研究所には食堂・売店はありません。
- (6) 県では「クールビズ」を推進しています。上着やネクタイを着用しない軽装での受講をお願いします。
- (7) 教育総合研究所ホームページに「研修受講に際しての留意事項」があります。ホームページもしくは右のQRコードから確認してください。



8 研修の参加に支障が生じたとき

- (1) 申込み後、受講できない事態が発生したときは、管理職から電話で御連絡ください。
- (2) 欠席届をメールにて送付してください。欠席届に公印は不要です。

【連絡先】教育総合研究所 教職研修センター 専門研修課 0776-58-2160

【欠席届の様式】研究所のホームページ「研修の申込・案内」→「共通様式」からダウンロード
ファイル形式：PDF

【欠席届の提出先】福井県教育総合研究所長 宛 s-kensyu@fec.fukui-c.ed.jp

9 研修の振り返り

事後アンケート
(研修の直後に実施)



活用アンケート
(研修の約3か月後に実施)
詳細はメールにて連絡します



お問合せ先

教員研修課 (高等学校情報科研修講座担当) 柄田

電話：(0776)58-2160 E-mail：m-tsukada-lw@ma.fukui-ed.jp

ホームページ <https://www.fukui-c.ed.jp/~fec/>